

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社福祉経営情報サービス

②事業者情報

名称：	ライフベースはとがや	種別：	短期入所
代表者氏名：	上野 智之	定員(利用人数)：	24 名
所在地：	〒 334-0012 埼玉県川口市八幡木3-7-5 Tel 048-229-5402		

③評価実施期間

令和7年1月6日（契約日）～令和7年3月17日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

○利用者が快適に過ごすことができ、職員が十分な支援ができるよう設備・環境が整えられている

令和6年4月の開設であり、清潔で明るい施設である。利用者が快適に過ごしやすく、また、職員が支援しやすいよう、設計時から考慮され環境が整えられており、利用者が快適に生活できる環境がある。

例えば、利用者が食事をする共有スペースには、カウンター席が多く設置されており、向かい側に人がいることが苦手な人も落ち着いて食事ができる環境となっている。また、リビングに利用者個別のロッカーを設置するなどの工夫がある。そのほか、男女混合の施設であるため、女性用のスペースを区切ってプライバシーを確保することもできるなど、これまでの施設運営の経験が生かされている。支援面では、浴室は広く清潔であり、介助が必要な場合でも無理なく支援ができるスペースがある。職員用の休憩室は十分な広さで3部屋設置しており、良好な職場環境の中で職員が利用者への支援をおこなえるよう配慮されている。事業所のWEBページには「利用者とともに楽しく笑って過ごせる施設」というキャッチコピーが記載されており、その思いを込めた施設で、日々目指す支援に向け職員が取り組んでいる。

○利用者個々が自由にのびのびと過ごせる環境を大切に考え、利用者の希望に極力応じている

広い共有スペースや個室でのびのびと過ごすことができ、利用者一人ひとりが自由に過ごせる環境を大切にしている。日々の生活の中では利用者の希望や要望に極力応じて外出や外食に出かけている。食事では毎週水曜日の「手作りデー」を設定し、食材にもこだわり提供している。また、利用者の声を献立に反映し、フライの日やパンの日、麺の日など毎週設定して、要望や嗜好を踏まえた食の楽しさを提供し利用者に大変喜ばれている。そのほか、会長が月に一度食事を振る舞う「会長デー」の時には、利用者が食べたいものを伝えてそれに応じている、今回の利用者調査でも手作りデーの日は「嬉しい」という意見もあり、生活の中での楽しみとなっている様子であった。

○研修体制の構築に取り組んでおり、成果が生まれている

法人で職員研修の体制を刷新しており、事業所として研修体系の構築に取り組んでいる。動画研修のクラウドサービスを導入し、新人、若手、管理者、事務員など階層別、職種別の研修を実施しており、次年度には研修体系を確立できる見込みである。動画研修を取り入れたことにより、支援員の意識や支援スキルも向上し支援の質も高まっており、既に効果も生じている。

◇特にコメントを要する点

○人材育成の体制づくりをさらに推進していくことが期待される

人材育成面では研修体制を整備中であり、運用により既に成果も見られている。人材育成の仕組みはサービスを支えるコアの部分となるため、研修体制が整備されたことを機会として、キャリアパスを組織として策定し、長期的な人材育成や次の管理者を育成する仕組みとしていくことを勧めたい。

○BCPIに沿って的確な対応ができるよう検証し、確実な安全確保のための準備をしていただきたい

BCPIは感染症と非常時対策について作成済みであり、事務所に掲示し、非常勤職員も含め全職員で研修動画の視聴をしている。今後は細かな改定などでブラッシュアップすることが予定されているが、実際に大規模災害等が起きた時に円滑に行動・対応ができるかが大切であるため、机上・実地等で検証をして、的確な行動により確実に利用者の安全確保ができるよう準備を整えていただきたい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の第三者評価を受けて、私たちの施設の指針や特徴を改めて認識できました。
これからも研修などを通じて人材育成を進め、安全で安心の出来る施設づくりをしていきます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり